

## 5. 調査票（単純集計データ）

（注）回答欄に併記された数値は、断りのない限り、回答比率（％、小数第 2 位四捨五入）を示す。回答ゼロの場合は－で示している。なお、無回答者を掲記していないこともあり、単数回答項目であっても、その回答比率の合計は必ずしも 100（％）にならない。

Q1 次の点は、あなたご自身にどの程度あてはまるか、その程度を 5 段階の中から選んでください。

（1 つずつ）【必須入力】

|                                                                                         | 1<br>あてはまる     | 2<br>←         | 3<br>どちらとも<br>いえない | 4<br>→         | 5<br>あてはまらない   |
|-----------------------------------------------------------------------------------------|----------------|----------------|--------------------|----------------|----------------|
| 1. 何かを買う前に、それを買う余裕があるかどうか<br>注意深く考える →                                                  | 37.0<br>(37.2) | 35.0<br>(35.4) | 20.7<br>(19.8)     | 4.9<br>(5.2)   | 2.4<br>(2.5)   |
| 2. 請求書の期日に遅れずに支払いをする →                                                                  | 65.2<br>(67.6) | 18.2<br>(17.4) | 12.0<br>(11.0)     | 2.8<br>(2.4)   | 1.9<br>(1.6)   |
| 3. 類似する商品が複数あるとき、自分が「良い」と思っ<br>たものよりも、「これが一番売れています」と勧めら<br>れたものを買うことが多い →               | 4.4<br>(4.7)   | 12.6<br>(12.8) | 41.9<br>(42.8)     | 21.6<br>(20.8) | 19.5<br>(18.9) |
| 4. お金を貯めたり使ったりすることについて、長期の<br>計画を立て、それを達成するよう努力する →                                     | 20.6<br>(19.8) | 30.5<br>(30.6) | 34.1<br>(33.6)     | 9.5<br>(10.1)  | 5.2<br>(5.9)   |
| 5. 先行きのためにお金を貯めるより、今お金を使う方が<br>満足感が高いと思う →                                              | 7.6<br>(7.4)   | 17.8<br>(17.2) | 41.6<br>(40.7)     | 18.8<br>(19.7) | 14.3<br>(14.9) |
| 6. その日暮らして明日のことは明日また考えれば<br>よいと考えがちである →                                                | 5.5<br>(5.1)   | 13.9<br>(13.4) | 28.9<br>(27.4)     | 23.0<br>(23.5) | 28.6<br>(30.6) |
| 7. 自分のお金の運用や管理について、十分注意している →                                                           | 24.6<br>(24.4) | 33.7<br>(34.2) | 29.9<br>(29.8)     | 8.0<br>(7.8)   | 3.9<br>(3.8)   |
| 8. お金を借りすぎていると感じている →                                                                   | 4.7<br>(4.6)   | 7.0<br>(7.0)   | 15.5<br>(14.9)     | 10.8<br>(10.7) | 62.0<br>(62.8) |
| 9. 資産運用をするときには、お金を損することが<br>あってもしかたがないと思う →                                             | 10.4<br>(9.4)  | 24.1<br>(21.2) | 34.8<br>(33.6)     | 13.3<br>(15.6) | 17.4<br>(20.2) |
| 10. お金を必ずもらえるとの前提で、<br>(1) 今 10 万円をもらう、(2) 1 年後に 11 万円を<br>もらう、という 2 つの選択があれば、(1) を選ぶ → | 30.6<br>(32.1) | 14.9<br>(14.3) | 18.6<br>(16.5)     | 12.4<br>(12.0) | 23.5<br>(25.2) |

Q2 ご自身の資産（預貯金を含む）、負債の現状について、全体として満足していますか。

その程度を 5 段階の中から選んでください。（1 つだけ）【必須入力】

| 1<br>満足して<br>いる | 2<br>←     | 3<br>どちらとも<br>いえない | 4<br>→     | 5<br>満足してい<br>ない |
|-----------------|------------|--------------------|------------|------------------|
| 10.0(9.8)       | 18.6(18.4) | 37.8(36.3)         | 13.1(14.5) | 20.5(20.9)       |

Q3 1か月の収入や支出の金額を把握していますか。(1つずつ)【必須入力】

|              |   | 1          | 2          |
|--------------|---|------------|------------|
|              |   | 把握している     | 把握していない    |
| 1. 1か月の収入の金額 | → | 86.1(88.1) | 13.9(11.9) |
| 2. 1か月の支出の金額 | → | 72.2(73.6) | 27.8(26.4) |

Q4 家計の行動に関する次の記述のうち、適切でないものはどれでしょうか。(1つだけ)【必須入力】

1. 家計簿などで、収支を管理する 17.1(14.6)
2. 本当に必要か、収入はあるかなどを考えたいので、支出をするかどうかを判断する 17.6(16.2)
3. 収入のうち、一定額を天引きにするなどの方法により、貯蓄を行う 6.4(6.1)
4. 支払を遅らせるため、クレジットカードの分割払を多用する 46.4(51.8)
5. わからない 12.4(11.3)

Q5 家計管理やクレジットカードに関する次の記述のうち、適切でないものはどれでしょうか。(1つだけ)【必須入力】

1. クレジットカードを自分の収入に合わせて計画的に利用する 18.7(15.3)
2. クレジットカードの未決済額は、実質的には借金である 9.0(9.0)
3. 手数料(金利)負担は、リボルビング払いでは生じるが、分割払いでは生じない 47.2(49.6)
4. 利用代金を支払わないと、以降のカード使用ができなくなることがある 8.9(10.4)
5. わからない 16.2(15.8)

Q6 10万円を投資すると、半々の確率で2万円の値上がり益か、1万円の値下がり損のいずれかが発生するとします。あなたなら、どうしますか。(1つだけ)【必須入力】

1. 投資する 27.2(25.9)
2. 投資しない 72.8(74.2)

Q7 次の費用のうち、あなたが今後必要になると意識しているものは、どれですか。あてはまるものをいくつか選んでください。(いくつでも)【必須入力】

1. 定年退職後の生活費 54.6(59.6)
2. 子どもの教育にかかる費用 18.1(21.7)
3. 住宅の購入費用 10.7(12.8)
4. 自分の医療・介護費用 54.0(57.9)
5. 家族の医療・介護費用 38.3(43.7)
6. 車の購入費用 24.0(27.3)
7. 自分の結婚費用 4.7(5.8)

8. 子どもの結婚費用 9.4(12.9)
9. その他 ( ) 1.5(1.4)
10. 今後必要になると意識している費用はない 15.9(12.1)

Q8 【Q7で『今後必要となると意識している』と回答した方に対する質問】

今後必要になると意識している費用について、ご自分の場合の必要額を認識していますか。

(1つずつ)【必須入力】

|                          | 1          | 2          |
|--------------------------|------------|------------|
|                          | 認識している     | 認識していない    |
| 1. 定年退職後の生活費 →           | 51.1(51.2) | 48.9(48.8) |
| 2. 子どもの教育にかかる費用 →        | 59.1(59.6) | 40.9(40.4) |
| 3. 住宅の購入費用 →             | 56.9(57.6) | 43.1(42.4) |
| 4. 自分の医療・介護費用 →          | 39.2(37.9) | 60.8(62.1) |
| 5. 家族の医療・介護費用 →          | 36.0(34.6) | 64.0(65.4) |
| 6. 車の購入費用 →              | 73.0(76.0) | 27.0(24.0) |
| 7. 自分の結婚費用 →             | 38.4(38.7) | 61.6(61.3) |
| 8. 子どもの結婚費用 →            | 41.6(44.5) | 58.4(55.5) |
| 9. その他 【【Q7_9FA】の選択内容】 → | 65.4(71.1) | 34.6(28.9) |

Q9 【Q7で『今後必要となると意識している』と回答した方に対する質問】

今後必要になると意識している費用について、資金計画をたてていますか。

(1つずつ)【必須入力】

|                          | 1          | 2          |
|--------------------------|------------|------------|
|                          | 計画をたてている   | 計画をたてていない  |
| 1. 定年退職後の生活費 →           | 40.1(38.4) | 59.9(61.6) |
| 2. 子どもの教育にかかる費用 →        | 54.2(52.1) | 45.8(47.9) |
| 3. 住宅の購入費用 →             | 41.7(36.9) | 58.3(63.1) |
| 4. 自分の医療・介護費用 →          | 29.1(27.7) | 70.9(72.3) |
| 5. 家族の医療・介護費用 →          | 26.6(25.4) | 73.4(74.6) |
| 6. 車の購入費用 →              | 44.8(44.9) | 55.2(55.1) |
| 7. 自分の結婚費用 →             | 28.2(25.9) | 71.8(74.1) |
| 8. 子どもの結婚費用 →            | 25.5(26.3) | 74.5(73.7) |
| 9. その他 【【Q7_9FA】の選択内容】 → | 48.8(50.0) | 51.2(50.0) |

Q10 【Q7 で『今後必要となると意識している』と回答した方に対する質問】

今後必要になると意識している費用について、資金を確保できていますか。

(1 つずつ) 【必須入力】

|                        |   | 1               | 2                |
|------------------------|---|-----------------|------------------|
|                        |   | 確保<br>できて<br>いる | 確保<br>できて<br>いない |
| 1. 定年退職後の生活費           | → | 31.6(29.1)      | 68.4(70.9)       |
| 2. 子どもの教育にかかる費用        | → | 42.3(37.5)      | 57.7(62.5)       |
| 3. 住宅の購入費用             | → | 24.6(19.7)      | 75.4(80.3)       |
| 4. 自分の医療・介護費用          | → | 35.3(33.9)      | 64.7(66.1)       |
| 5. 家族の医療・介護費用          | → | 34.2(32.3)      | 65.8(67.7)       |
| 6. 車の購入費用              | → | 38.4(36.4)      | 61.6(63.6)       |
| 7. 自分の結婚費用             | → | 21.5(17.5)      | 78.5(82.5)       |
| 8. 子どもの結婚費用            | → | 24.5(23.4)      | 75.5(76.6)       |
| 9. その他 【【Q7_9FA】の選択内容】 | → | 44.9(34.7)      | 55.1(65.3)       |

Q11 病気、失業、不景気等の万が一の事態に備えて、3 か月間分の生活費を確保してありますか。

(1 つだけ) 【必須入力】

1. 確保している 54.9(57.0)
2. 確保していない 30.0(28.3)
3. わからない 15.1(14.7)

Q12 AさんとBさんは同い年です。Aさんは25歳の時に年10万円の預金を始め、その後、毎年10万円を50年間預金し続けました。一方、Bさんは25歳の時には預金をせず、50歳の時に年20万円の預金を始め、その後、毎年20万円を25年間預金し続けました。二人が75歳になったとき、どちらの預金残高が多いのでしょうか。(1 つだけ) 【必須入力】

1. 預け入れた金額は全く同じのため、二人の預金残高は同じである 8.9(8.7)
2. 各年に預け入れた金額が多いため、Bさんの預金残高の方が多い 5.6(4.1)
3. 預け入れた金額が多いため、Aさんの預金残高の方が多い 8.7(12.4)
4. 複利で利子がつく期間が長いため、Aさんの預金残高の方が多い 47.8(51.7)
5. わからない 28.9(23.0)

Q13 生活設計（ライフプランニング）に関する次の記述のうち、適切でないものはどれでしょうか。  
(1 つだけ) 【必須入力】

1. ライフステージの変化を踏まえて、資金計画をたてる 7.9 (※前回なし)
2. 保険は将来のリスクに備える手段のひとつである 6.2 (※前回なし)
3. 医療・介護制度を理解することは、生活設計の役に立つ 3.9 (※前回なし)
4. ライフプランは、一度決めたら見直すべきではない 64.0 (※前回なし)
5. わからない 18.1 (※前回なし)

Q14 契約を行う際の対応として、適切でないものはどれでしょうか。(1 つだけ) 【必須入力】

1. 自分にとって、その契約が本当に必要なかを、改めて考える 7.3(9.5)
2. 解約できるかどうかや、解約時に違約金が発生するかを確認する 5.1(5.0)
3. 業者から詳しく説明を聞いて契約し、契約書は後でゆっくり読む 65.6(67.3)
4. 契約締結に当たり、必要に応じて、第三者にアドバイスを求める 4.1(3.9)
5. わからない 18.0(14.3)

Q15 金融トラブルに巻き込まれないための行動として、適切でないものはどれでしょうか。  
(1 つだけ) 【必須入力】

1. 自分の個人情報はなるべく言わない 9.5(9.8)
2. 金融経済に関する知識を身に付けるよう努力する 4.5(4.1)
3. 判断に迷ったときは、業者を信じて一任する 68.2(72.0)
4. 購入しようとする商品の評判をインターネットで確認する 3.8(3.4)
5. わからない 14.0(10.7)

Q16 インターネット取引において、適切でないものはどれでしょうか。(1 つだけ) 【必須入力】

1. セキュリティ対策ソフトを最新版にした 2.2(2.0)
2. メールが届いたが、心当たりのないアドレスだったので、開かなかった 5.4(4.7)
3. インターネットカフェのパソコンを使って銀行振込をした 76.3(80.6)
4. 入力事項に間違いがないか、何度も確認した 2.0(1.7)
5. わからない 14.1(11.0)

Q17 あなたの金融全般に関する知識は、他の人と比べて、どのようなレベルにあると感じていますか。  
(1 つだけ) 【必須入力】

1. とても高い 1.8(1.4)
2. どちらかといえば高い 11.6(11.0)
3. 平均的 40.5(42.3)
4. どちらかといえば低い 26.3(27.5)
5. とても低い 15.4(14.4)
6. わからない 4.4(3.4)

Q18 100 万円を年率 2%の利息がつく預金口座に預け入れました。それ以外、この口座への入金や出金がなかった場合、1 年後、口座の残高はいくらになっているでしょうか。利息にかかる税金は考慮しないでご回答ください。(1 つだけ)【必須入力】

|                                                                          |    |   |                    |
|--------------------------------------------------------------------------|----|---|--------------------|
| <div style="border: 1px solid black; width: 140px; height: 30px;"></div> | 万円 | { | 102 万円 64.8(68.0)  |
|                                                                          |    |   | 102 万円以外 9.2(10.2) |
| わからない 26.1(21.8)                                                         |    |   |                    |

Q19 では、5 年後には口座の残高はいくらになっているでしょうか。利息にかかる税金は考慮しないでご回答ください。(1 つだけ)【必須入力】

1. 110 万円より多い 42.6(42.5)
2. ちょうど 110 万円 19.1(20.8)
3. 110 万円より少ない 10.9(11.4)
4. 上記の条件だけでは答えられない 8.4(9.4)
5. わからない 19.0(15.9)

Q20 インフレ率が 2%で、普通預金口座であなたが受け取る利息が 1%なら、1 年後にこの口座のお金を使ってどれくらいの物を買入することができますか。(1 つだけ)【必須入力】

1. 今日以上に物が買える 4.4(4.3)
2. 今日と全く同じだけ物が買える 8.8(7.7)
3. 今日以下しか物が買えない 55.2(55.2)
4. わからない 31.7(32.9)

Q21 次の文章が正しいかどうかをご回答ください。(1 つずつ)【必須入力】

|                                                                                   |   | 1          | 2          | 3          |
|-----------------------------------------------------------------------------------|---|------------|------------|------------|
|                                                                                   |   | 正しい        | 間違っている     | わからない      |
| 1. 高インフレの時には、生活に使うものやサービスの値段全般が急速に上昇する                                            | → | 63.7(63.3) | 7.7(7.5)   | 28.6(29.2) |
| 2. 住宅ローンを組む場合、返済期間が 15 年の場合と 30 年の場合を比較すると、通常、15 年の方が月々の支払い額は多くなるが、支払う金利の総額は少なくなる | → | 62.8(68.0) | 8.2(6.7)   | 29.0(25.2) |
| 3. 平均以上の高いリターンのある投資には、平均以上の高いリスクがあるものだ                                            | → | 71.6(75.2) | 4.4(3.2)   | 24.0(21.6) |
| 4. 1 社の株を買うことは、通常、株式投資信託 (※) を買うよりも安全な投資である<br>※何社かの株式に投資する金融商品                   | → | 7.1(6.1)   | 51.6(50.2) | 41.3(43.6) |

Q22 金利が上がったら、通常、債券価格はどうなるでしょうか。(1 つだけ)【必須入力】

1. 上がる 20.5(19.6)
2. 下がる 25.7(23.6)
3. 変化しない 6.2(5.6)
4. 債券価格と金利の間には何の関係もない 7.5(9.7)
5. わからない 40.0(41.5)

Q23 金利が上がっていくときに、資金の運用（預貯金等）、借入れについて適切な対応はどれでしょうか。(1 つだけ)【必須入力】

1. 運用は固定金利、借入れは固定金利にする 5.2(5.4)
2. 運用は固定金利、借入れは変動金利にする 7.3(7.5)
3. 運用は変動金利、借入れは固定金利にする 42.3(43.4)
4. 運用は変動金利、借入れは変動金利にする 2.8(2.4)
5. わからない 42.4(41.2)

Q24 あなたは、生命保険に入っていますか。現在加入している生命保険を選ぶ際、他の生命保険と比較しましたか。(1 つだけ)【必須入力】

1. 比較したうえで、生命保険に入っている 38.0(40.4)
2. 比較せず、生命保険に入っている 27.0(29.0)
3. 生命保険に入っていない 35.0(30.6)

Q25 保険の基本的な働きに関する次の記述のうち、適切なものはどれでしょうか。(1 つだけ)【必須入力】

1. リスクの発生頻度は高いが、発生すると損失が大きい場合に有効である 6.6(7.0)
2. リスクの発生頻度は低いが、発生すると損失が大きい場合に有効である 46.9(50.0)
3. リスクの発生頻度は高いが、発生すると損失が小さい場合に有効である 3.8(3.3)
4. リスクの発生頻度は低いが、発生すると損失が小さい場合に有効である 6.8(5.6)
5. わからない 35.9(34.2)

Q26 子供が独立した 55 歳の世帯主が生命保険を見直す場合、適切なものはどれでしょうか。他の事情に変化はないものとします。(1 つだけ)【必須入力】

1. 死亡保障の増額を検討する 13.7(13.1)
2. 死亡保障の減額を検討する 46.9(50.9)
3. 特に見直す必要はない 12.8(12.9)
4. わからない 26.6(23.1)

Q27 公的年金に関する次の項目のうち、知っているものはどれですか。(いくつでも)【必須入力】

1. 自分が加入している公的年金の種類 56.3(62.2)
2. 自分が第何号被保険者か 38.5(40.4)
3. 年金受給のために必要とされる加入期間 39.0(42.2)
4. 受け取れる金額 38.6(39.0)
5. 自分の年金の支給開始年齢 43.2(45.7)
6. どれも知らない 27.6(24.2)

Q28 保険に関する以下の記述のうち、適切でないものはどれでしょうか。

(1 つだけ)【必須入力】

1. 学生であっても 20 歳以上になると国民年金保険料を納める必要がある 7.0(7.1)
2. 自動車事故を起こした場合の損害賠償は、自賠責保険により全額カバーされる 56.6(59.5)
3. 生命保険は、自分や家族の変化に合わせて必要性や保障額を見直すことが望ましい 4.3(3.7)
4. 医療保険では、加入前に発症した病気について補償されないことがある 8.7(9.1)
5. わからない 23.3(20.6)

Q29 あなたは、過去に金融機関から 1 か月の生活費を超える金額のお金を借りたことがありますか。  
最後にお金を借りた際、ご自身の状況に適したローンを選ぶために、他の金融機関あるいは他のローンと比較しましたか。(1 つだけ)【必須入力】

1. 比較したうえで、借りた 10.6(10.8)
2. 比較せず、借りた 8.6(9.3)
3. 借りたことはない 80.8(80.0)

Q30 住宅ローンに関する以下の記述のうち、適切なものを選択してください。

(1 つだけ)【必須入力】

1. ローンを組んで住宅を購入するよりも、生涯賃貸住宅に住み続ける方が、圧倒的に資金負担が小さい 4.3(4.5)
2. 住宅ローンの返済方法には、元利均等方式と元金均等方式があるが、総返済額はどちらも同じである 5.3(4.3)
3. 住宅ローンの金利タイプには変動金利型や固定金利型があるが、固定金利型の方が変動金利型よりも常に有利である 6.1(5.2)
4. 住宅ローンにかかる総返済額を減らすためには、頭金をできるだけ多く用意するとともに、可能な範囲で繰り上げ返済を行うのが有効である 44.1(48.7)
5. わからない 40.2(37.4)

Q31 10万円の借入れがあり、借入金利は複利で年率20%です。返済をしないと、この金利では、何年で残高は倍になるでしょうか。(1つだけ)【必須入力】

1. 2年未満 2.8(3.4)
2. 2年以上5年未満 37.7(40.8)
3. 5年以上10年未満 16.2(16.1)
4. 10年以上 3.3(2.6)
5. わからない 39.9(37.0)

Q32 あなたは、過去に1か月の生活費を超える金額のお金を運用したことがありますか。最後にお金を運用した際、最も有利と考えられる金融商品を選ぶために、他の金融機関あるいは他の金融商品と比較しましたか。(1つだけ)【必須入力】

1. 比較したうえで、資産運用を行った 20.3(18.4)
2. 比較せず、資産運用を行った 8.8(8.5)
3. 資産運用は行わなかった 70.9(73.1)

Q33 預金保険制度で1千万円まで保護される預金の種類に関する次の記述のうち、適切なものはどれでしょうか。(1つだけ)【必須入力】

1. 普通預金だけが保護される 10.0(10.4)
2. 普通預金と定期預金は保護される 35.5(38.6)
3. 普通預金、定期預金、外貨預金など全ての種類の預金が保護される 11.9(11.0)
4. 自己責任の原則から、いかなる預金も保護されない 4.5(3.7)
5. わからない 38.2(36.4)

Q34 次の金融商品を購入したことはありますか。購入した際には、商品性(※)をどの程度、理解していましたか。(1つずつ)【必須入力】(注)この設問は縦方向にお答えください。  
※元本保証や手数料の有無、どんなリスクがあるか等

|                                  | 1          | 2          | 3              |
|----------------------------------|------------|------------|----------------|
|                                  | 株式         | 投資信託       | 外貨預金・<br>外貨MMF |
| 購入したことがある                        |            |            |                |
| 1. 商品性について、人に教えられるくらい詳しく理解していた → | 5.7(4.6)   | 4.2(3.3)   | 2.6(2.2)       |
| 2. 商品性について、ある程度は理解していた →         | 21.2(20.9) | 20.4(18.6) | 10.4(10.8)     |
| 3. 商品性については、あまり理解していなかった →       | 6.8(6.1)   | 7.6(7.1)   | 4.3(3.8)       |
| 4. 商品性については、理解していなかった →          | 2.5(2.3)   | 2.6(2.1)   | 1.9(1.5)       |
| 購入したことはない                        |            |            |                |
| 5. 購入したことはない →                   | 63.8(66.2) | 65.2(68.8) | 80.7(81.7)     |

Q35 あなたは、金融商品を選択する際の知識・情報を主にどのような機会を得ていますか。

金融商品とは、預貯金、有価証券、保険などとします。(3 つまで) 【必須入力】

1. 金融機関の窓口での相談・販売員の説明 19.5(21.5)
2. 金融機関のウェブサイト・パンフレット 19.3(14.5)
3. 講演会・セミナーへの参加（オンラインを含む） 6.2(5.9)
4. 専門家・アドバイザーへの相談 5.4(5.5)
5. マスメディア（テレビ・ラジオ番組、新聞・雑誌等） 14.1(14.8)
6. 金融機関を除くウェブサイト、YouTube・SNS 等 18.2(28.7)
7. 家族・友人との会話（クチコミ） 15.7(15.8)
8. 学校（社会人向けを含む）での授業・講義 1.7(1.5)
9. その他の情報源（ ） 1.0(1.3)
10. どこで知識・情報を取得すればいいかわからない 7.8(5.8)
11. 金融商品を選択することはない 37.9(37.0)

Q36 聞いたことがない金融商品を購入するかどうかを判断する際の行動や考え方として、適切でないものはどれでしょうか。(1 つだけ) 【必須入力】

1. トラブルが多発し、公的機関から注意喚起がなされていないか、情報を収集する 3.9(3.6)
2. インターネットや書籍、複数の販売業者から情報を収集し、他の商品と比較する 5.1(3.9)
3. 中立的な立場から情報提供を行っている機関等に相談し、アドバイスを受ける 4.1(3.5)
4. 販売業者から高いリターンが期待できるとの情報が得られれば、商品を購入する 55.4(59.8)
5. わからない 31.4(29.2)

Q37 複雑な仕組みの金融商品の購入を検討するにあたって、適切な対応はどれでしょうか。

(1 つだけ) 【必須入力】

1. 仕組みがよくわからなくても、売れ行きが良ければ購入する 2.4(1.9)
2. 仕組みがよくわからなくても、提供している金融機関が信用できれば購入する 4.7(3.8)
3. 仕組みがよくわからなくても、高いリターンが期待できれば購入する 3.9(3.4)
4. 仕組みを理解できて問題ないと思えば購入する 59.8(63.9)
5. わからない 29.3(27.1)

Q38 金融商品の契約についてトラブルが発生した際に利用する相談窓口や制度として、適切でないものはどれでしょうか。(1 つだけ) 【必須入力】

1. 消費生活センター 19.8(17.6)
2. 金融ADR制度 6.0(5.2)
3. 格付会社 67.0(70.8)
4. 弁護士 7.2(6.4)

Q39 これまで、学校や大学の授業、勤務先の研修、その他金融に関するセミナー等において、家計管理や生活設計、資産形成（NISA・iDeCo 等）、金融トラブルの防止などの「金融経済教育」（注）を受ける機会（オンラインを含む）はありましたか。（1 つだけ）【必須入力】

1. 受ける機会があり、自分は受けた 8.7(7.1)
2. 受ける機会があったが、自分は受けなかった 4.8(1.8)
3. 受ける機会はなかった 67.1(75.7)
4. わからない 19.4(15.4)

（注）「金融経済教育」とは、お金や経済の仕組みを理解し、それを通じてより自立的で安心かつ経済的に豊かな生活を送るために身につけるべき知識や判断力・行動する力（金融リテラシー）を教えることを広くいいます。その範囲は、例えば以下のようなものがあげられますが、「金融経済教育を受ける」とは、ここでは、何か1 つでも授業や研修・セミナーなどで触れる機会があり、実際にその機会に出席・参加したことをいいます。

例：家計管理（収入と支出の管理、計画的な支出、収支の改善など）、生活設計（ライフプランニング）、お金や金融・経済の機能・役割、基本的な金融商品の種類（株式・債券・投資信託など）、年金・保険、ローン・クレジットの仕組みや注意点、貯蓄や資産形成（NISA・iDeCo 等）、金融トラブルの防止など

Q40 【Q39 で『受ける機会があり、自分は受けた』と回答した方に対する質問】

これまで、どこで「金融経済教育」を受ける機会がありましたか。（いくつでも）【必須入力】

1. 小学校、中学校、高校、専門学校での授業・講義 14.1（※前回なし）
2. 大学での授業・講義 22.3（※前回なし）
3. 勤務先の従業員向け研修・セミナー 49.7（※前回なし）
4. 上記以外のイベント・セミナー等 33.1（※前回なし）
5. その他（ ） 1.6（※前回なし）

Q41 ご家庭で保護者の方からお金の使い方や家計の管理などについて教わる機会がありましたか。（1 つだけ）【必須入力】

1. 教わる機会があった 15.2(18.4)
2. 教わる機会はなかった 65.9(64.7)
3. わからない 18.9(16.9)

Q42 「金融経済教育」は、学校で行うべきだと思いますか。（1 つだけ）【必須入力】

1. 思う 67.5(71.8)
2. 思わない 9.5(8.8)
3. わからない 23.1(19.4)

～ここからはあなたご自身のことについてお伺いします～

Q43 あなたの性別を教えてください。(1 つだけ)【必須入力】

1. 男 性 49.5(49.5)                      2. 女 性 50.5(50.5)

Q44 あなたの年齢を教えてください。(1 つだけ)【必須入力】

 歳

- 18～19 歳 2.2(2.5)  
 20～29 歳 12.5(12.3)  
 30～39 歳 14.6(14.5)  
 40～49 歳 19.2(19.2)  
 50～59 歳 17.5(17.5)  
 60～69 歳 16.7(16.8)  
 70～79 歳 17.3(17.2)

Q45 あなたの最終学歴（現在就学中の場合は、その学校）は、次のうち、どの区分に入りますか。  
 (1 つだけ)【必須入力】

1. 義務教育のみ 3.1 (2.9)  
 2. 高等学校 30.7(32.2)  
 3. 専門学校 11.3(11.4)  
 4. 短大・高専 10.5(10.9)  
 5. 大学 40.1(38.6)  
 6. 大学院 4.2(3.9)  
 7. その他 ( ) 0.1(0.1)

Q46 あなたが住んでいる都道府県を教えてください。(1 つだけ)【必須入力】

|      |            |      |          |      |          |
|------|------------|------|----------|------|----------|
| 北海道  | 4.3(4.3)   | 石川県  | 0.9(0.9) | 岡山県  | 1.5(1.5) |
| 青森県  | 1.0(1.0)   | 福井県  | 0.6(0.6) | 広島県  | 2.2(2.2) |
| 岩手県  | 1.0(1.0)   | 山梨県  | 0.6(0.6) | 山口県  | 1.1(1.1) |
| 宮城県  | 1.9(1.9)   | 長野県  | 1.6(1.6) | 徳島県  | 0.6(0.6) |
| 秋田県  | 0.8(0.8)   | 岐阜県  | 1.5(1.5) | 香川県  | 0.7(0.7) |
| 山形県  | 0.8(0.8)   | 静岡県  | 2.9(2.9) | 愛媛県  | 1.0(1.0) |
| 福島県  | 1.5(1.5)   | 愛知県  | 5.9(5.9) | 高知県  | 0.5(0.5) |
| 茨城県  | 2.3(2.3)   | 三重県  | 1.4(1.4) | 福岡県  | 4.0(4.0) |
| 栃木県  | 1.6(1.6)   | 滋賀県  | 1.1(1.1) | 佐賀県  | 0.6(0.6) |
| 群馬県  | 1.5(1.5)   | 京都府  | 2.0(2.0) | 長崎県  | 1.0(1.0) |
| 埼玉県  | 5.9(5.9)   | 大阪府  | 7.0(7.0) | 熊本県  | 1.3(1.3) |
| 千葉県  | 5.1(5.1)   | 兵庫県  | 4.3(4.3) | 大分県  | 0.9(0.9) |
| 東京都  | 11.3(11.3) | 奈良県  | 1.1(1.1) | 宮崎県  | 0.8(0.8) |
| 神奈川県 | 7.5(7.5)   | 和歌山県 | 0.7(0.7) | 鹿児島県 | 1.2(1.2) |
| 新潟県  | 1.8(1.8)   | 鳥取県  | 0.4(0.4) | 沖縄県  | 1.1(1.1) |
| 富山県  | 0.8(0.8)   | 島根県  | 0.5(0.5) |      |          |

Q47 あなたの職業にあてはまるものはどれですか。(1 つだけ)【必須入力】

1. 会社員 35.8 (34.3)
2. 公務員 (除く教員) 3.1 (2.9)
3. 教員 (公立・私立を問いません) 1.2 (1.2)
4. 自営業 5.8 (6.0)
5. パート・アルバイト 16.4 (15.2)
6. 専業主婦/主夫 15.4 (17.7)
7. 学生 4.0 (4.9)
8. 無職 16.6 (15.9)
9. その他 ( ) 1.6 (1.9)

Q48 あなたは、金融取引を装った詐欺や多重債務などの金融トラブルを経験したことがありますか。

(1 つだけ)【必須入力】

1. ある 6.8 (7.3)
2. ない 93.2 (92.7)

Q49 あなたは、新聞、雑誌、テレビ、インターネットなどを通じて、金融・経済情報をどのくらいみていますか。(1 つだけ)【必須入力】

1. ほぼ毎日 30.9 (33.6)
2. 週に1回程度 19.6 (18.7)
3. 月に1回程度 8.2 (7.6)
4. 上記より少ない頻度 18.5 (19.5)
5. まったくみない 22.8 (20.4)
6. その他 ( ) 0.1 (0.1)

Q50 あなたの世帯は、共働き世帯ですか。(1 つだけ)【必須入力】

1. はい 28.6 (28.1)
2. いいえ 38.8 (40.8)
3. パートナー／配偶者はいない 32.6 (31.1)

Q51 <<【Q47】で7と答えた方の表示：「あなたご自身」【Q47】で1～6、8～9と答えた方の表示：「あなたの世帯」>>は、借入れをしていますか。(1 つずつ)【必須入力】

|           | 1           | 2           | 3         |
|-----------|-------------|-------------|-----------|
|           | 借入れがある      | 借入れがない      | 把握していない   |
| 1. 住宅ローン  | 19.0 (20.0) | 73.9 (74.1) | 7.2 (5.9) |
| 2. 消費者ローン | 4.2 (4.6)   | 89.0 (89.8) | 6.8 (5.6) |
| 3. その他の借入 | 9.0 (11.0)  | 84.5 (83.5) | 6.5 (5.6) |

Q52 << 【Q47】で7と答えた方の表示：「あなたご自身」【Q47】で1～6、8～9と答えた方の表示：「あなたの世帯」>>の昨年1年間の年収（税引前）は、次のうち、どの区分に入りますか。（資産収入や年金なども含む）（1つだけ）【必須入力】

1. 収入はない 3.4(3.3)
2. 250万円未満 16.2(15.4)
3. 250～500万円未満 25.5(27.3)
4. 500～750万円未満 15.4(16.9)
5. 750～1,000万円未満 10.1(10.5)
6. 1,000～1,500万円未満 6.1(5.6)
7. 1,500万円以上 2.2(2.1)
8. わからない/答えたくない 21.2(18.9)

Q53 << 【Q47】で7と答えた方の表示：「あなたご自身」【Q47】で1～6、8～9と答えた方の表示：「あなたの世帯」>>の現在の金融資産額（預貯金、株式など）は、次のうち、どの区分に入りますか。（1つだけ）【必須入力】

1. 資産はない 12.1(12.8)
  2. 250万円未満 13.8(14.3)
  3. 250～500万円未満 8.7(9.2)
  4. 500～750万円未満 4.7(5.3)
  5. 750～1,000万円未満 4.7(4.9)
  6. 1,000～2,000万円未満 7.1(7.1)
  7. 2,000万円以上 14.0(14.1)
  8. わからない/答えたくない 34.8(32.4)
-